



人の動き（敬称略）

ご結婚おめでとうございます

青戸 一也 (古志野) 結 真	上萩山 生 山
生田 洋平 (高橋) 彩	霞 下石見

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
桑原 <small>はな</small> 花 <small>の</small> 彩	駿佑	生山
小谷 <small>しゅん</small> 峻 <small>いち</small> 市	峻慈	上石見

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
若月 美恵子	70歳	笠木
青砥 静枝	93歳	河上
柴原文 孔	86歳	霞
柳原 俊之	73歳	阿毘縁
市川 幸江	96歳	中石見
小谷 富一	71歳	中石見
金田 隆	69歳	神戸上

(令和2年3月16日～令和2年4月15日受付分)

■世帯 2,000 (+ 4) ■人口 4,448 (- 22)

■男 2,091 (- 8) ■女 2,357 (- 14)

法令の改正により、外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。 令和2年3月末日現在

町長 日誌

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、国内においても4月16日には全国に「緊急事態宣言」が発出されました。

鳥取県内においても感染者が確認され、今後今まで以上の注意・対策が重要になります。この感染症は、感染者でも症状が出ない方や感染の潜伏期間があるということを十分に理解し、次の行動にご協力をお願いします。

町民の皆様には、不要不急の外出は控えていただき、手洗い、マスクの着用、3つの「密」を避け、自分が感染しないことはもちろんのこと、大切な家族・仲間・第三者にうつさないという心構えで、この難局をできるだけ短い期間で乗り越えましょう。

様々な自粛をお願いしており、普段と異なる生活習慣や生活行動ではありますが、国民を挙げて我慢の時であります。町民の皆様には、大変なご不便とご心配をおかけいたしますが、町民皆でこの難局を乗り越えましょう。

せめて、気候だけは「五風中雨」であってほしいと願うところです。

(4月17日記)

日南町長 中村 英明

観光協会 通信

2020年 5月号

日南町観光協会 TEL 82-1715

令和元年度下半期（10月から3月まで）の主な事業を報告します

令和元年度は一般社団法人として新たなスタートを切った年でした。先月号に引き続き今回は下半期分について、町からの受託事業を中心にどのような事業を行ってきたか、主な内容について報告します。

星取県関連事業／10月に「にちなんふる里まつり」にてプラネタリウムを上映し、計135名の参加があった。

ツアー誘致事業／11月にJTB松江支店主催による外国人向けツアーを誘致し、10名の参加者によって町内で約25万円の消費があった。

菅沢ダム50周年記念事業／11月に町総合文化センターにて記念式典が開催され、約300名の参加があった。観光協会としては、来場者にオリジナルのダムカレーを配り、菅沢ダムのPRを行った。

自然景観整備事業／11月に聖滝と石霞溪にイロハモミジを植樹（詳細は令和2年1月号に掲載）。同時期に、花見山と多里大山の登山道の整備を行った。

町公式キャラ活用事業／11月に放送された「ぐるぐるナインティナイン」にオッサンショウオとして出演。また、12月にはオッサンショウオ着ぐるみの2体目を作成。持ち運びの簡易化や、暑さにも考慮した素材を採用した。

広域連携事業／12月と1月に日野郡広域交流促進協議会主催によるツアーを町内で2企画実施。計24名の参加があった。

エコツーリズム推進事業／1月より町の宝アンケート調査（詳細は令和2年3月号に掲載）を実施中。百歳体操への訪問10件に加え、同月号で実施したアンケート回答39件を基に、町の宝カレンダー作成を進めている。

木育事業／3月にSDGsにちなんアンブレラスカイ（詳細は今月号「まちの話題」に掲載）を実施。山陰のテレビ局や新聞社全てで紹介された効果もあり、平日・休日を問わず、毎日のように観覧者が訪れている。

情報発信事業／3月に冊子よりみちにちなん改訂版4,000冊が完成。今後、半数を中国地方の各大型書店に配架予定。

行政視察事業／令和元年度は16団体255名を受け入れ。観光協会にて飲食・宿泊を斡旋し、町内で約40万円の消費があった。

以上、令和元年度下半期事業の報告でした。次号では、令和2年度の事業計画についてご紹介いたします。

